

第30回全国障害者将棋大会

～ 開催要項 ～

- 1) 趣 旨： 全国の障害者を対象に、将棋を通じてお互いの親睦と技の向上を図るために開催します。本大会は障害の種別や程度、また学校、在宅、施設の枠を越え誰でも参加できるよう障害者自身が企画、運営する障害者将棋大会として1988年から始まったものです。
- 2) 日 時： 2017年10月8日（日）
受付開始 午前9時30分より 対局開始 午前10時
(対局開始時刻までに連絡がなければ棄権とみなします)
終了予定 午後4時30分
- 3) 場 所： 北とぴあ（東京都北区王子1-11-1）
スカイホール=14F ☎03-5390-1102
・ JR京浜東北線「王子駅」下車 北口より徒歩2分
・ 地下鉄南北線「王子駅」下車 5番出口直結
・ 都電荒川線「王子駅前駅」より徒歩5分
- 4) 出場資格： 障害をお持ちの方で将棋が指せること。
- 5) 定 員： 128名とする。
内訳 1部（四段以上か希望する方）16名
2部（初～三段）48名
3部（級位者）64名
・ 各部とも定員になり次第締切ります。
・ 各部割り当て人数は実行委員会の判断により
・ 変更する事があります。
- 6) 参加費： 1000円(当日会場の受付にお支払いください) 記念品付。
- 7) 対局方式： 各部とも16人を1ブロックとして競います。各4回戦方式で総平手戦。対局時間は1局1時間以内とし、それ以上は審判員の判断で時間制限をします。
- 8) 審 判： 審判長 (公)日本将棋連盟棋士 所司和晴 七段
- 9) 表 彰： 1部1・2位、2・3部の各ブロック毎に1位に記念盾と賞状、1部3位、2・3部の各部ブロック毎に2位に賞品を贈ります。また入賞以外の方に審判特別賞を、所司七段プロ、女流プロとの指導対局の勝者に、勝利賞（来場プロの色紙）を進呈。
- 10) 対局規定： 日本将棋連盟の規約を準用します（詳細は会場にて）。
- 11) 指導対局： 本戦で2敗者は、申し出により優先（無料）で受けられます。

(公)日本将棋連盟 所司和晴七段、竹部さゆり女流三段 他

12) 申込先：ハガキ、FAX、メール (zvd04362@nifty.com) にて

〒110-0005 東京都台東区上野3丁目21-10

「全国障害者将棋大会実行委員会」事務局宛

13) お問い合わせ：☎・FAX 03-5817-3927 (東京アマチュア将棋連盟)

14) 受付期間：2017年8月25日から10月5日までとします。

定員になり次第、締切とさせていただきます。

15) 参加証：参加される方にこちらから折り返し、お送り致します。

手合いカードを兼ねていますので、当日忘れずにお持ち下さい。

16) その他：・交通費・宿泊費は参加者の負担です。

(駐車場は手帳持参→全額免除…台数に制限あり)

手話通訳が必要な方は事前に実行委員会に申し込んで下さい

(申込み用紙に記入のこと)。

・対局に介助が必要な方は、審判員の了承を得て付き添い者が駒を動かすことが出来ます。

・食堂は会場付近にありますが、弁当(800円)をご希望の方は、参加申込書で事前に予約して下さい(当日の受付はできません)。

主催 全国障害者将棋大会実行委員会／東京アマチュア将棋連盟

(代表代理 東京アマチュア将棋連盟理事長 今西修)

後援 (申請中)

日本将棋連盟／東京都社会福祉協議会／日本将棋道場連合会

株式会社リコー

協力 子供将棋教室棋友館／所司一門将棋センター

(後援、協力には申請中または予定を含みます)

